

令和3年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新教育課程において、工業教育の特色を生かし、社会で必要とされる専門性の向上を図る教育課程を提供する。</li> <li>・自ら課題を発見し解決する力の育成と主体的に学ぶ意欲の向上を図る。</li> <li>・学校行事や生徒会活動を通じ、自他の多様性を尊重させ、生徒の主体的な活動の促進を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①基礎基本の習得や、学習習慣の定着を目指し、組織的な授業改善の取組を強化する</li> <li>②検定合格等の成功体験を積み重ねることで、自ら考え行動する意欲を向上させる。</li> <li>③生徒会行事の運営を通して、生徒の自立心を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①生徒の興味・関心を引き出す授業展開やICTを用いた授業などを積極的に展開する方法や手法を検討し、共有する。</li> <li>②合格率の低い検定については補講等の指導体制を構築し、様々な機会を通してインターシップへの参加率を促す。</li> <li>③コロナ禍における学校行事の在り方について、生徒たちに考えさせ、企画・準備を支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「生徒による授業評価」から、生徒が意欲的に学習していることが確認できたか。</li> <li>②検定合格率、インターシップ参加率が昨年度より向上したか。</li> <li>③コロナによる制限を受けた中で、安全に生徒開業時等が実施でき、生徒たちに成功体験を積み重ねることができたか。</li> </ul>					
2	(幼児・児童・)生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の成長を意識させ、社会人としての基礎力を身に付けさせる。</li> <li>・学校行事や部活動を通じて、責任感、協調性、自主性の涵養を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、教育相談体制を強化し、情報共有の充実に努めながら、問題行動の未然防止と迅速な問題解決を図る。</li> <li>②生徒の主体的な活動への支援を通して、自立心・責任感を育成し、部活動等の活性化を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①困難を抱える生徒に対し、個別の指導が行えるようSCやSSWと連携し、教育相談やケース会議を効果的、組織的に開催する。</li> <li>②部活動いじめアンケートの実施を検討する。</li> <li>③万全なコロナ感染防止対策をとりながら活動できるように指導する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①教育相談やケース会議等が、SCやSSWと連携して組織的に対応できたか。解決・好転したケースが見られたか。</li> <li>②部活動いじめアンケートを実施できたか。</li> <li>③活動が制限される中で、部活動加入率は向上したか。</li> </ul>					

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒一人ひとりの進路実現に向けた進路指導の充実を図る。</li> <li>・社会的・職業的自立に資するよう、労働観、職業観を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染予防に十分に配慮しつつ、生徒及び教職員向け企業説明会及び進学説明会を随時開催し、進路指導の深化を図る。</li> <li>・普段から、職業人としての資質形成指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後または、週休日を利用し、企業の会社見学会や、大学専門学校等の入試説明会に積極的に参加し、進路指導において、生徒に還元する。</li> <li>・生徒の進路室利用時や、普段の授業等を利用し、随時行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が自ら動き、早い時期より比較検討しながら、自分の適性に見合った、より深い進路選択ができたか。</li> </ul>				
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域とともに育つ向工」を実現し、「地域で活躍する向工生」を育むために、地域社会との連携による教育活動を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「地域とともに育つ向工」を実現するため、本校のホームページ、説明会などで教育活動を発信する。</li> <li>②「地域で活躍する向工生」を育むために、地域や企業との連携事業を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①コロナ感染対策を行いながらの活動となるため、ホームページを充実させ学校活動や魅力を積極的に中学校や地域への広報活動を行う。</li> <li>②学校活動が制限される中、自働ハンドベル演奏など企業との連携事業に参加し、自ら考える力やコミュニケーション能力、ものづくり教育を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ホームページを利用して学校の行事や活動の紹介を通して学校の魅力を積極的に発信することができたか。結果として学校説明会参加者が増えたか。</li> <li>②地域の活動に生徒が積極的に参加協力し、自ら考える力やコミュニケーション能力、ものづくり教育を育むことができたか。</li> </ul>				
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内の情報機器の整備と防災教育を推し進め、安全安心な教育環境を構築する。</li> <li>・全ての職員の資質向上を図るとともに、風通しの良い職場づくりをめざし、教職員の事故不祥事を未然に防止する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①風水害を想定した防災マニュアルの策定と周知を行う。</li> <li>②事故防止研修を行い、事故不祥事の未然防止に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①近接高校の情報等も取りながら、実用的なマニュアルを作成し、生徒・保護者に周知する。</li> <li>②私費会計担当者間の連絡を密にし、業務がスムーズに行えるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①マニュアルにのっとりた職員研修・防災訓練が実施できたか。</li> <li>②県の私費会計規準にのっとりた業務処理が行え、事故や不祥事は起きなかったか。</li> </ul>				